

J2徳島ヴォルティスのイベントで熱中症対策（2025年度）

暮らしお（塩と暮らしを結ぶ運動）では、2025年10月5日（日）、「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」（徳島県鳴門市）で開催された「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」において、熱中症対策等を実施しました。

「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」とは、J2徳島ヴォルティスの協賛企業がブースを出展し、サッカー観戦の来場者にPRを行うもので、鳴門塩業株式会社（一般社団法人日本塩協会会員）が、例年、ブースを出展しています。

同じ四国のクラブであるFC今治が対戦相手のこの日の試合は、互いの地域資産である鳴門海峡と来島海峡の「渦」をキーワードに「UZU FES（ウズ フェス）」と銘打たれ、愛媛県からも1000名を超えるサポーターが来場するなど大勢の来場者で賑わいました。

同社のブースには約1,000名が訪れ、恒例の「塩すくいどり」で塩に親しんでいただきました。また、のぼりや「塩イルカ」の立看板を掲示するとともに運動の冊子やクリアファイルを配布して暮らしおのPRも行いました。また、熱中症対策として塩タブレットとウチワも配布しましたが、当日は10月とはいえ気温が高かったことから、試合を観戦する皆様に大いに活用いただきました。

なお、この日の試合は徳島ヴォルティスが1-0で勝利！ J1昇格へ向けて貴重な勝点3を手に入れました。



J2徳島ヴォルティスのイベントで周知活動・熱中症対策（2024年度）

塩と暮らしを結ぶ運動（暮らしお）では、2024年9月14日（土）、「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」（徳島県鳴門市）で開催された「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」の中で、周知活動及び熱中症対策を実施しました。

「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」は、J2徳島ヴォルティスの協賛企業がブースを出展し、サッカー観戦の来場者にPRを行うもので、鳴門塩業株式会社（一般社団法人日本塩協会会員）が、例年、ブースを出展しています。

この日の対大分トリニータ戦は、徳島ヴォルティス20周年記念試合として開催されたもので、「鳴門市民デー」として、小中高生は無料で招待されました。20周年記念ということで、記念Tシャツのプレゼント、スタジアムでの「20th ANNIVERSARY LIGHT SHOW！」や抽選会など、さまざまなイベントも行われました。

同社のブースでは、恒例の「塩すくいどり」を実施し、来場の皆様に塩に親しんでいただきました。また運動ののぼりや「塩イルカ」の立看板を掲示して運動をPRするとともに、暮らしおの塩タブレット及びウチワを配布し、熱中症への注意を呼びかけました。

この日の徳島ヴォルティスvs大分トリニータ戦には1万名を超える来場がありました。鳴門塩業のブースにも約1,300名が訪れ、「塩すくいどり」で塩に親しんでいただき、また塩タブレットやウチワを観戦時の熱中症対策に役立てていただきました。なお、試合は徳島ヴォルティスが3-1で勝利しました！



J2徳島ヴォルティスのイベントで周知活動を行いました。（2023年度）

塩と暮らしを結ぶ運動では、2023年6月17日（土）、徳島県鳴門市の「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」で開催された「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」の中で、周知活動を実施しました。

「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」は、J2徳島ヴォルティスの協賛企業がブースを出展し、サッカー観戦の来場者にPRを行うもので、従来から鳴門塩業株式会社（一般社団法人日本塩工業会会員）がブースを出展していました。

2020年度から2022年度にかけては新型コロナ禍により開催されていませんでしたが、2023年度、4年ぶりに再開の運びとなったものです。

従来、同社のブースでは、塩そのもののPRに加え、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動や、熱中症対策の啓発活動を行ってきました。今回も、運動ののぼりや「塩イルカ」の立看板、また熱中症対策のポスターを掲示したブースでは、従来同様、「塩すくいどり」を実施し、来場の皆様に塩に親しんでいただきました。

4年ぶりの開催ということもあり、長い列ができるくらいの人気でした。そして、ブースにお越しいただいた皆様に、塩飴、ウチワ、冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』をお配りしました。

この日、ポカリスエットスタジアムで実施されたのは、徳島ヴォルティス対モンテディオ山形の試合でした。「鳴門市民デー」ということで、小中高生は無料で招待されました。また好天にも恵まれ、大勢の来場がありました。

鳴門塩業のブースには、約1,200名の来場があり、塩に親しんでいただきました。来場いただいた方々に、塩と暮らしを結ぶ運動の塩飴、ウチワ、冊子をお配りし、熱中症への注意を呼びかけるとともに、熱中症対策にとどまらない塩と暮らしの関わりについてお伝えしました。

徳島ヴォルティスvsモンテディオ山形戦は1-1の引き分けに終わりましたが、多くの方に、塩飴やウチワを観戦時の熱中症対策に役立てていただくとともに、熱中症対策をはじめとする塩と暮らしの関わりについてお伝えすることができました。



「暮らしおDayイベント@鳴門」を実施しました。（2019年度）

塩と暮らしを結ぶ運動では、2019年7月13日（土）、徳島県鳴門市の「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」で開催された「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」の中で、「暮らしおDayイベント@鳴門」を実施しました。その様子をご紹介します。

「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」は、J2徳島ヴォルティスの協賛企業がブースを出展し、サッカー観戦の来場者にPRを行うもので、従来から鳴門塩業株式会社（一般社団法人日本塩工業会会員）がブースを出展しています。

例年、同社のブースでは塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動を行っています。今年度は、他にも品川、岡山で開催された「暮らしおDayイベント」の一つと位置付けて、実施しました。当日のブースの運営には、塩と暮らしを結ぶ運動事務局や、地元で事業を展開する徳島塩元売株式会社（全国塩元売協会会員）も協力しました。

運動ののぼりや「塩イルカ」の立看板、また熱中症対策のポスターを掲示したブースでは、例年と同様、「塩すくいどり」を実施し、来場の皆様に塩に親しんでいただきました。毎年行われている催しということもあり、長い列ができるくらいの人気でした。そして、ブースにお越しいただいた皆様に、塩飴、ウチワ、冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』をお配りしました。

この日、ポカリスエットスタジアムで行われたのは、徳島ヴォルティス対柏レイソルの試合。「徳島県民デー」ということで、小中学生は無料で招待されました。生憎の雨模様で、特に19時の試合開始の前ごろからは大雨になりましたが、熱心なサポーターの方を中心に、スタジアムには約7,200名の来場がありました。

その中で、塩と暮らしを結ぶ運動としては、約1,200名の方に、塩飴、ウチワ、冊子をお配りし、熱中症への注意を呼びかけるとともに、熱中症対策にとどまらない塩と暮らしの関わりについてお伝えしました。

残念ながら、徳島ヴォルティスは1-2で逆転負けを喫しましたが、雨の中、大勢のサポーターの方が熱い声援を送っていました。肌寒いくらいの気候だったので、お配りしたウチワや塩飴は、当日はほとんどお役に立たなかったと思われますが、これから本格的な夏が到来したら、ウチワや塩飴を、熱中症対策に活用していただければ幸いです。



J2徳島ヴォルティスのイベントで周知活動を行いました。（2018年度）

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2018年8月4日（土）、徳島県鳴門市の「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」で開催された「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」で、昨年度に引き続き、周知活動を実施しました。

このイベントは、J2徳島ヴォルティスの協賛企業がブースを出展し、サッカー観戦のための来場者にPRを行うもので、例年、鳴門塩業株式会社（一般社団法人日本塩工業会会員）が出展しています。

昨年度に続き、同社のブースでは塩と暮らしを結ぶ運動の「のぼり」や「塩イルカ」のパネルを掲示し、運動のPRを行いました。また「塩すくいどり」を実施し、塩に親しんでいただくとともに、夏場の塩分補給の大切さをお伝えしました。

また、ブースにお越しいただいた方には、運動の冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』、運動のマグネットやウチワを配布しました。特に子供達には、「塩イルカ」が「可愛い」と大人気でした。

当日は、約1,200名の方がブースにお越しいただき、塩と暮らしを結ぶ運動や塩の大切さについてお伝えすることができました。また、ウチワは、試合観戦の際の熱中症対策に、ご活用いただけたものと思います。

なお、当日の徳島ヴォルティスの対戦相手は水戸ホーリーホックでしたが、ホームのヴォルティスが1-0で勝利しています。



J2徳島ヴォルティスのイベントで周知活動を行いました。（2017年度）

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2017年8月26日（土）に徳島県鳴門市の「鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム」で開催された「徳島ヴォルティス協賛企業PRイベント」において、周知活動を実施しました。

このイベントは、J2徳島ヴォルティスの協賛企業がブースを出展し、サッカー観戦のための来場者にPRを行うもので、例年、本運動正会員の（一社）日本塩工業会の構成員である鳴門塩業株式会社が出展しています。

今年は、同社のブースに運動の「のぼり」や「塩イルカ」のパネルも掲出し、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動を行いました。

また、ブースでは、「塩すくいどり」を開催し、夏場の塩分補給の大切さを訴えました。

当日は、約1,300名の方がブースにお越しいただき、塩と暮らしを結ぶ運動や塩の大切さについて周知することができました。また、特に子供達には、「塩イルカ」が大人気でした。

